HATSURATSU·SHICHOSON SYOKUINo1

はつらつ!!



私は、令和3年度に韮崎市役所に採用され、 建設課建設土木担当に配属されました。

業務内容は、市が管理する道路、橋梁、水路 等の維持管理や、建設・改修工事の設計・施工 管理などです。

韮崎市役所では「チーム韮崎」という言葉をひ とつのテーマにしています。

日々寄せられる市民の皆様からのご意見・ご要 望に対して、「これは対応できないのではないか」 と感じることが時々あります。しかし、先輩方は「で きない」ではなく「どうすれば、できるのか」を 熟考し、少しでもいいかたちで応えられるように取 り組んでいます。難題に直面した時も、職員同士 で連携し、時には課・担当の垣根を越えた協力 関係を築き、まさに「チーム韮崎」として対応さ れています。その姿は、まさに私がこれから目指 していくべき理想像です。

現在は、尊敬する先輩方からサポートしていた だき、日々の業務をなんとか行うことができてい ます。感謝の気持ちを忘れず、一人前の職員とし て成長し、「チーム韮崎」の「チームメイト」とし て認めていただけるように、精進していきたいと 考えています。

# 11日 (2)開射

HATSURATSU·SHICHOSON SYOKUINo2





南アルプス市 産業観光部 観光商工課 観光振興担当

田中 玲帆 Reiho Tanaka



私は、令和3年4月に南アルプス市役所の職員 として採用され、観光商工課観光振興担当に配属 となりました。業務としては、イベント企画やPR 活動、パンフレットの更新など、南アルプス市の 魅力を市内外に発信する仕事となります。

職員になり、市内の観光に関するお問い合わせ に対応するなかで、南アルプス市には改めて自分 の知らない魅力がたくさんあるのだと感じていま す。また、コロナ禍で県内外からパンフレットの 取り寄せを希望する方も多く、パンフレットを受 け取った方から電話で「コロナが収まったら南ア ルプス市に遊びに行くからね」といった声を聞く のが何よりもうれしいです。

ありがたいことに、他市町村の方や業者、企業 の方とも関わる機会もあり、刺激の多い毎日を過 ごしています。

まだまだ知識不足、経験不足で周りに迷惑をか けることが多いですが、周りの先輩方に助けても らいながら、たくさんのことを学ばせていただいて おります。

これからも南アルプス市に少しでも貢献できる 職員になれるように精進していきます。

HATSURATSU·SHICHOSON SYOKUINo3

はつらつ!!



皆さんこんにちは。私は令和2年4月に小菅村 の職員として採用され、東京都八王子市から移住 してきました。日々の生活の中で体調を崩すこと がなく、自然に囲まれた小菅村の森林のパワーを 実感しております。

私は現在、住民課の戸籍・住基担当へ配属され、 住民票や戸籍などの各種証明書の交付や、印鑑 登録、住所異動、戸籍届出に関する業務が主な 仕事です。

小菅村は小さな自治体のため、先輩方は多くの 業務を兼務しています。私も先輩方にご教授いた だきながら、一つ一つ仕事を覚えていき、今後は 担当する仕事の幅を広くしていきたいです。

また役場全体の窓口として、親切でわかりやす い対応をとることはもちろんですが、住民の方々 が役場に対して身近に感じていただけるよう努力 します。

役場職員として住民の方々から期待されている ことには、地域の活性化や住民の健康増進など いろいろあります。これらの期待に応えられるよ うに経験を積みながら、より一層村に貢献できる ことを目指します。

はつらつ

2021 September vol.50

HATSURATSU·SHICHOSON SYOKUINo4





としては、税務全般、防災、消防団事務を担当し ています。 丹波山村は人口約540人の小さな村で、役場

私は令和2年4月に丹波山村役場の職員として 採用され、総務課に配属となりました。主な業務

職員数も多くありません。最初は一人で多種業務 を兼任することに驚きと不安を感じました。しかし、 様々な業務を経験し、先輩職員や上司、村民の皆 様等、多くの方とふれあう内に、この状況はいろ いろな物事をより多角的に捉えることができ易い のではないか、と感じるようになりました。その分、 自分の業務の幅が広く大変ですが、やりがいと充 実感を感じながら日々業務にあたっています。

小さな村なので、難しいことや、挑戦的なこと も多々あります。しかし、小さな村だからこそ、 できること、できうることもたくさんあると感じて います。村民の皆様をはじめ、ご来村いただいた 皆様、インターネット等を通じて各地から丹波山 村を応援してくださっている皆様との、「人と人を 結ぶ絆」を大切にし、人の心やモノ・コトが活発 に行き交う村を目指し、努力していきたいと思い ます。

## 市町村振興協会たより

## ハロウィンジャンボ宝くじ収益金について

新市町村振興宝くじ(通称:ハロウィンジャンボ宝くじ)の収益金は、平成13年の発売以来、その全額を 市町村に交付し、市町村の明るいまちづくりや住民福祉向上のための事業に活用されております。

#### ■販売実績

令和2年度のハロウィンジャンボ宝くじの販 売実績は、前年度比9.98%増の約348億円とな り、これに伴う山梨県内市町村への交付額は、 133,290千円(8.3%減)となっております(表

販売実績が増加したにもかかわらず、交付額 が減少したのは、販売促進のための緊急対策(弊 誌令和3年3月号振興協会たよりに掲載)や、当 せん金の増加等、固定費が増加したことにより ます。

なお、市町村への交付に当たっては、均等割 40%、人口割60%の配分基準により交付をして おります。

※ 均等割は都道府県への配分に係る市町村数 の算定に応じて算出。

### ■交付金の使途

交付金の使途については、地方財政法第32条 に定める事業に充てることとされており、令和2年 度の県内市町村の使途については、芸術・文化 振興、環境の保全・創造、少子・高齢化対策等 に活用されています(グラフ参照)。

### ■令和3年度ハロウィンジャンボ宝くじ発売に ついて

令和3年度は、1等前後賞合わせて5億円のハ ロウィンジャンボ宝くじ(発売総額330億円・11 ユニット)及び1等前後賞合わせて5,000万円の

ハロウィンジャンボミニ(発売総額150億円・5ユニット)が9月22日(水)から同時発売されます。

発売期間:9月22日(水)~10月22日(金)

当協会では、市町村にとって貴重な財源でありますハロウィンジャンボ宝くじの販売額の確保に向け、市町村ホーム ページの有料バナー広告への掲載や新聞、ラジオ等のメディアを活用した広報、また地元プロスポーツチームのサッ カー・ヴァンフォーレ甲府及びバスケットボール・山梨クィーンビーズと協力し、PRを実施するなど、各種広報宣伝 活動に努めて参りますので、宝くじの広報にご支援、ご協力をお願いいたします。

また、宝くじの収益金は県内の販売実績等に応じて交付されるため、県内の売り場でお買い求めください。

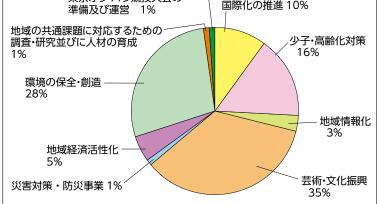
## 令和2年度ハロウィンジャンボ宝くじ市町村交付金一覧表

甲府市	20,500,000
富士吉田市	6,142,000
都留市	4,514,000
大 月 市	3,883,000
韮 崎 市	4,387,000
南アルプス市	9,617,000
甲斐市	9,312,000
笛吹市	10,418,000
北 杜 市	8,445,000
上野原市	4,286,000
山 梨 市	5,737,000
甲 州 市	5,405,000
中央市	5,352,000

	単位: 片
市川三郷町	3,872,000
早 川 町	1,550,000
身 延 町	3,400,000
南部町	2,498,000
富士川町	3,375,000
昭 和 町	3,317,000
道志村	1,615,000
西桂町	1,864,000
忍 野 村	2,307,000
山中湖村	1,947,000
鳴沢村	1,728,000
富士河口湖町	4,799,000
小 菅 村	1,518,000
丹波山村	1,502,000

市町村合計 133,290,000

#### 令和2年度ハロウィンジャンボ宝くじ市町村交付金(133,290千円)の使途 東京オリ・パラ競技大会の 国際化の推進 10% 準備及び運営 1%



抽せん日:10月29日(金)

公益財団法人 山梨県市町村振興協会 TEL.055-237-3153 FAX.055-237-5788 E-mail yamanashi@ympa.or.jp/





小林 未来さん Miku Kobayashi (鳴沢村 福祉保健課 保健師)

## 「健康寿命の延伸」に向けての取り組み



私は2年前まで看護師として働いていましたが、縁あって保健師として鳴沢村役場に採用していただき、今年で2年目となります。

業務内容は、地域包括支援センターの保健師として、主に高齢者の相談支援や介護予防事業に携わっています。入職と同時に新型コロナウイルス感染症が流行したため、通常通りの事業や業務を行うことが難しく、保健師としてどう活動すべきか悩みました。自粛生活による影響で、自宅にこもりがちな状況だからこそ出来ることは何か考え、介護予防事業の代替として、自宅で出来る介護予防体操(鳴沢村ご当地体操やフレイル予防体操)を作成し、CATVにて撮影・放送をしました。出演は保健師のみではなく、高齢者と関わりが多い村で働く医療や介護の従事者と、地域住民に出演していただくことで、より高齢者が親近感を持ち、楽しく実施出来ると考え作成しました。現在も放送しており、今後、業務改善のための実施調査などを行っていきたいと考えています。

看護師の経験がある私だから出来ることは何かを考え、試行錯誤しながら、高齢者の介護予防事業を通して、健康寿命の延伸に携わり、保健師としての成長にもつなげていきたいと考えています。

今年度は昨年度の反省をもとに、よりよい保健師活動ができ、この村で暮らす全ての住民が心身ともに健康で自分らしい生活が送れるよう、支援者の一人として貢献していきたいと思います。

## AFTER NOTES

#### 編集後記

はじめに、コロナ禍で大変ご多忙の中、本号の発行にあたり、執筆いただいた皆様 に心より感謝申し上げます。

今回の特集は、より便利で幸福な生活を送るためのデジタル化社会の実現に向け、その基盤となるマイナンバーカードの普及・利活用について、県及び県内自治体の取組みについて紹介するとともに、臨時トピックスとして、「やまなしゼロカーボンシティ宣言」の取組みについて掲載いたしました。

また、ハロウィンジャンボ宝くじの令和2年度の市町村交付額とその使途について紹介しましたが、市町村にとって貴重な財源となっております。今年のハロウィンジャンボ宝くじは、9月22日から発売されますが、売上増進が図られるよう、引き続きご協力をお願いします。

市町村職員情報誌「やまなし自治の風」編集委員会									
役職	洺		団体名		補職名	氏	名		
委員	長	山季	l.用用。	長会	事務局次長	村松	広幸		
副委	員長	小	菅	村	総務課副主査	柳沢	久智		
委	員	大	月	市	企画財政課主任	佐藤	聡哉		
		甲	斐	市	経営戦略課主査	渡辺	拓		
		笛	吹	市	企画課主査	三橋	亮太		
		北	杜	市	企画課主事	輿石	和弘		
		上野原市		市	政策秘書課主任	佐々フ	ト 芳		
		身	延	町	企画政策課主査	内藤	伸一		
		昭	和	町	総務課主任	塩田	将大		
		道	志	村	ふるさと振興課主任	杉本	悠		
		忍	野	村	総務課主事	後藤	広憲		
		Ш	梨	県	市町村課主任	出羽	豊		
		山梨県町村会			振興課主任	ШĦ	裕子		





ハロウィンジャンボ宝くじとハロウィンジャンボミニが、9月22日(水)から2種類同時発売されます。

この宝くじの収益金は、県内の販売実績等に応じて配分され、山梨県市町村振興協会を 通じて全額市町村へ交付され、市町村の明るいまちづくりや環境対策、高齢化対策など地 域住民の福祉向上のために使われます。